

2026 年度

高知大学医学部看護学科
第 3 年次編入学
学 生 募 集 要 項



高 知 大 学

目 次

1. アドミッション・ポリシー(入学者受入方針).....	1
2. 募集人員.....	1
3. 入学時期及び入学年次.....	1
4. 出願資格.....	1
5. 出願手続.....	1
6. 選抜方法.....	5
7. 受験上の注意事項.....	6
8. 合格者発表.....	6
9. 入学手続.....	6
10. 欠員の補充.....	7
11. 個人情報の取扱い.....	8
12. ホームページアドレス.....	8

入 学 案 内

1. 編入学実施の目的.....	9
2. 修業年限及び卒業の要件と学位.....	9
3. 学科履修規則(カリキュラム)の適用.....	9
4. 履修方法及び単位認定.....	9
5. 卒業時の資格.....	9
別表1 教育課程表(看護学コース).....	10
別表2 教育課程表(公衆衛生看護学コース).....	12
高知大学医学部(岡豊キャンパス)交通案内.....	14

○別途ダウンロード書類

1. 入学願書(表面)・履歴事項(裏面)
2. 受験票・写真票・座席票
3. 編入学志望理由書
4. 高等学校等専攻科修了(修了見込み)証明書
5. 専修学校専門課程の修業年限及び課程修了に要する総授業時数の証明書
6. 住所票
7. 提出書類郵送あて名書き用紙
8. 入学検定料払込用紙記入例

1 アドミッション・ポリシー(入学者受入方針)

高知大学のアドミッション・ポリシーは、学部・学科(コース)ごとに、「養成する人物像」、「求める学生像及び第3年次編入学段階で修得すべき内容・水準」を示しています。

なお、「主体性・多様性・協働性」は、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」を示します。

【養成する人物像】

看護学科は、「教養と専門知識を基盤に、人々のところに寄り添う感性と高い社会正義感を持って、看護実践能力を用いて、人々の健康と生活を支えることができる看護専門職」を養成します。同時に、「社会に生じてくるさまざまな問題を看護の視点でとらえ、多職種と協働しながら課題の解決に向かうよう自ら学びつづけ、よりよい医療・看護を実現できる革新力を備えた人材」の養成を目指します。

【求める学生像及び第3年次編入学段階で修得すべき内容・水準】

知識・技能

1. 看護学・医学を学ぶために必要な短期大学卒業程度の知識があり、特に理科・社会・英語の基礎学力を有する。

思考力・判断力・表現力

1. 筋道を立てて物事を考え、的確な判断ができる。
2. 自分の考えや思いをわかりやすく伝えることができる。

主体性・多様性・協働性

1. 他の人と協働しながら、主体的に取り組むことができる。
2. 自ら学び、挑戦することができる。
3. 相手の立場に敬意を払い、関心を持って他の人の話を聞くことができる。

関心・意欲

1. 人と触れ合うことが好きであり、人々の健康と生活を支える専門職を目指す意欲がある。

2 募集人員 2人

3 入学時期及び入学年次 2026年4月に第3年次に編入します。

4 出願資格

入学を志願することができる者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 短期大学(看護学科)を卒業した者及び2026年3月卒業見込みの者
- (2) 高等学校の専攻科の課程(修業年限2年以上の看護系の専攻科で、文部科学大臣の定める基準を満たすものに限る。)を修了した者及び2026年3月修了見込みの者(ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。)
- (3) 専修学校の専門課程(修業年限2年以上の看護系の学科で、課程の修了に必要な総授業時数が1,700時間以上のものに限る。)を修了した者及び2026年3月修了見込みの者(ただし、学校教育法第90条第1項に規定する大学入学資格を有する者に限る。)

5 出願手続

(1) 出願期間

2025年6月9日(月)から6月11日(水)17時まで(必着)

※郵送のみ(持参では受け付けません。)

(注) 出願期間後に到着した出願書類は、受理しません。郵便事情を十分考慮のうえ、期間内に到着するように特定記録・速達郵便で送付してください。

なお、期間前に到着したものは、受付初日に処理します。

(2) 出願方法

次の(3)に掲げる出願書類等を一括とりそろえ、角型 2 号の封筒に入れ、**本要項添付の「提出書類郵送あて名書き用紙」**に必要事項を記入のうえ、これを全面のり付けして**特定記録・速達郵便**で所定の期間内に到着するように送付してください。

(3) 出願に必要な書類

①	入学願書、履歴事項	本学ホームページ内の受験生サイト＞編入学入試よりダウンロードし、A4サイズで両面印刷後、記入してください。
②	受験票、写真票、座席票	本学ホームページ内の受験生サイト＞編入学入試よりダウンロードし、A4サイズで印刷後、記入してください。 ・写真票には出願前 3 か月以内に撮影した写真(縦 4cm×横 3cm、正面、上半身、無帽)を貼付すること。
③	入学検定料 30,000円 (振替払込請求書兼受領証のコピー)	郵便局・ゆうちょ銀行で郵便局指定の用紙を使用し、以下の口座に払い込んでください。「振替払込請求書兼受領証」(郵便局・ゆうちょ銀行で受付局日附印を押印してもらったもの)のコピーを提出すること。 (納入した入学検定料は、出願受付後においてはいかなる理由があっても返還しません。) 受取人口座名義:高知大学 指定金融機関 : ゆうちょ銀行 振替口座 口座記号番号 01610-5-129391 ※通信欄に出願する学部学科名と出願者氏名を記載してください。 ※振り込みに要する手数料は、出願者のご負担となります。 ※振替払込請求書兼受領証の原本は本人控えとして保管ください。 ※大規模災害により被災し、入学検定料免除を希望される方は、必ず出願前に学務部入試課(088-844-8153)までご連絡ください。《入学検定料免除に関する詳細はこちら → https://www.kochi-u.ac.jp/shinsai/ 》
④	編入学志望理由書	本学ホームページ内の受験生サイト＞編入学入試よりダウンロードし、A4サイズで印刷後、記入してください。
⑤	最終学校の成績証明書	出身短期大学長、高等学校長、専修学校長等が作成し厳封したものを提出すること。
⑥	最終学校の卒業(卒業見込み)証明書	「出願資格(1)」該当者
⑦	高等学校等専攻科修了(修了見込み)証明書	「出願資格(2)」該当者 本学ホームページ内の受験生サイト＞編入学入試よりダウンロードし、A4サイズで印刷した用紙による。 高等学校等の専攻科の課程が、修業年限 2 年以上の看護系の専攻科で課程の修了に必要な授業科目の単位数が 62 単位以上であり、文部科学大臣が定める基準を満たしていることを学校長が証明してください。
⑧	高等学校の卒業証明書	「出願資格(2)、(3)」該当者
⑨	専修学校専門課程の修業年限及び課程修了に要する総授業時数の証明書	「出願資格(3)」該当者 本学ホームページ内の受験生サイト＞編入学入試よりダウンロードし、A4サイズで印刷した用紙による。 専修学校の専門課程が、修業年限 2 年以上の看護系学科で、課程の修了に必要な総授業時数が 1,700 時間以上であることを学校長が証明してください。

⑩	住所票 (合格通知用)	本学ホームページ内の受験生サイト＞編入学入試よりダウンロードし、A4サイズで印刷後、記入してください。本学からの通知が確実に届く本人の あて先を記入すること。
⑪	受験票送付用封筒	表に住所・氏名を記入し、410円分の切手を貼付した長形3号 (23.5cm×12cm)の封筒を同封すること。(出願受付後、受験票の送付に 使用します。)

(4) 出願書類の送付先

〒783-8505 なんこくしおこうちょうこはす 南国市岡豊町小蓮
高知大学医学部入試担当

(5) 出願書類提出上の注意

- ① 出願書類のうち一つでも不備のある場合には、出願は受け付けません。
- ② 出願書類のうち、日本語以外で作成されている場合は、日本語訳を添付してください。
- ③ 出願受理後の出願書類の内容変更は認めません。ただし、連絡先の変更は速やかに本学医学部入
試担当まで申し出てください。また、いったん受理した出願書類等は返還しません。

(6) 受験票の送付

受験票は、受付終了後、2025年6月16日(月)以降に発送します。

なお、2025年6月23日(月)を経過しても到着しない場合は、医学部入試担当に電話で照会してくだ
さい。(電話 088-880-2295)

(7) 障害等のある者の出願

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮及び修学上の支援を必要とする場合は、出願に先立ち、
以下の方法により本学と事前相談を行うことが可能です。

なお、相談内容によっては、対応できない場合や時間を要する場合がありますので、出願前のでき
るだけ早い時期に相談してください。

修学支援の方法や内容は、障害の種類や修学環境等によって異なりますが、少なくともどのよう
な支援が必要になるかを把握しておくことで、入学後の対応をスムーズに進めることができます。本学で
は、障害学生の修学支援対応の準備時間はできるだけ多くあった方がよいとの観点から、出願前のでき
るだけ早い時期に、修学上の支援についてもご相談いただくことを推奨しています。

① 事前相談の時期

2025年5月23日(金)まで

※上記期限以降に理由が生じた場合や、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合
には期限以降でもご相談ください。

② 事前相談の方法

受験上の配慮・修学上の支援に関する事前相談の手順は、以下の 1)～5)に従って進めてくださ
い。

※日常生活において、補聴器、松葉杖、車椅子等を使用している場合についても、試験における
配慮の必要上、必ず事前相談してください。

1) 電話もしくはメールによる相談等

具体的に本学の受験を考える前の段階でも、受験上の配慮については「③の1)」の連絡先で、
修学上の支援については「③の2)」に記載のインクルージョン支援推進室で、随時、電話・メール
等による相談を受け付けています。

2) 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」等の必要書類について

障害等のある入学志願者で、受験上の配慮を必要とする場合や、入学後、修学上の支援を希望する場合は、1)による相談の上、以下の書類を準備してください。

- ・本学所定の「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」
- ・医師の診断書(可能な限り発行後3か月以内のもの)原本
- ・身体障害者手帳の写し(取得者のみ)

上記必要書類一式を、「①事前相談の時期」までのできるだけ早い時期に、本学所定の様式「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」に必要事項を記入のうえ、証明書等を添えて「③の1)」の連絡先まで提出してください。

※本学所定の様式は、高知大学受験生サイト(<https://nyusi.kochi-u.jp/nyushi/hairyo>)より、ダウンロードおよび印刷をしてご使用ください。

(重複した障害や様式に明確にあてはまらない障害のある方は、障害等の状況を伝えやすい申請書様式を利用してください。)

提出書類一式は、ご自身にてコピーを取ることをお勧めします。

3) 「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」への文書による回答

「受験上の配慮・修学上の支援に関する申請書」をご提出いただくことにより、本学での対応について具体的な検討を開始します。進路選択の参考になるよう、出願時までに配慮・支援の内容を検討し、入試課から文書によって回答を発送します。内容によっては、出願時までに回答できない場合や、必ずしも希望内容の全てに対応できない場合もありますので、ご了承ください。

4) 必要に応じて個別面談

必要に応じて、本学において志願者又はその立場を代弁できる出身学校関係者等と直接面談を行います。

5) その他

「相談の期限」(①事前相談の時期 参照)以降に、受験上の配慮を要する理由が生じた場合は、期限以降でも「③の1)」の連絡先へご相談ください。また、受験後に修学上の支援について相談したいなどの場合には、「③の2)」に記載のインクルージョン支援推進室までご相談ください。修学上の支援が必要かどうかの意思確認を行い、必要であればその内容を一緒に考えますので、できるだけ早く連絡することを推奨します。

③ 連絡先

1) 高知大学医学部・病院事務部学生課入試室

なんこくしおこうちょうこはす
〒783-8505 南国市岡豊町小蓮

TEL 088-880-2295 FAX 088-880-2296

2) インクルージョン支援推進室に関する情報ならびに本学の障害者支援について

○高知大学学び創造センター学生支援部門 インクルージョン支援推進室

〒780-8520 高知市曙町二丁目5番1号

TEL 088-888-8037

E-mail: shugakushien@kochi-u.ac.jp

URL: https://www.kochi-u.ac.jp/facilities/gakusei-shien/preuniversity_students/resources.html

(参考)

※ 受験上の配慮の例

- ・自家用車での入構、駐車場の使用
- ・別室受験

- ・試験室をトイレ又は障害者用トイレの近くに設定
- ・座席を最前列、最後列、出入り口付近に設定
- ・介助者の試験室付近までの同伴、介助者控室の準備
- ・試験時間の延長
- ・車椅子、松葉杖の使用
- ・車椅子用机の準備
- ・補聴器の使用
- ・注意事項等の文書による伝達
- ・拡大鏡の使用
- ・問題冊子、解答用紙の拡大

※ 修学上の支援の例(全ての支援を確約するものではありません)

(これまでに行った支援の例)

- ・授業内支援(ICレコーダー使用・指示内容視覚化・資料配付・途中退室許可)
- ・教室環境(換気、教室変更)
- ・移動支援(別移動手段)
- ・試験の別室受験・支援機器利用許可
- ・スケジュール管理サポート
- ・段差にスロープ設置
- ・教室に近い場所に送迎車の駐車スペース確保

(想定される支援の例)

- ・書類提出における介助者代筆許可
- ・聴覚障害等のある学生へのノートテイクなどの情報保障
- ・視覚障害のある学生への電子ファイルや点字・拡大資料提供
- ・リスニングが難しい学生についての他の形態の授業代替
- ・教育実習、病棟実習等の実習授業における実習施設の事前見学
- ・授業、講習、行事等での休憩の許可、休憩時間の延長許可

6 選抜方法

入学者の選抜は、学力試験、面接及び出願書類を総合して判定します。ただし、面接評価のみで不合格にすることがあります。

なお、試験日程は次のとおりです。

試験期日	試験科目	入室時刻	試験時間	配点	試験場
2025 年 8 月 20 日 (水)	総合問題	9:10	9:30～11:30	100	〈高知大学医学部〉 なんこくし おこうちようこはす 南国市岡豊町小蓮
	面接		13:00～		

(注)看護学及び保健医療・福祉に関する問題で英文を読解し、設問に日本語で解答する問題を含みます。

7 受験上の注意事項

- (1) 試験場への道順、交通機関等については、「高知大学医学部(岡豊キャンパス)交通案内」等で試験前日までに確認してください。
試験場案内及び注意事項等は8月19日(火)13時に、高知大学学術情報基盤図書館医学部分館(大時計のある建物)前の掲示板に掲示します。ただし、試験室内へ立ち入ることはできません。
- (2) 試験科目を全て受験しないと合格者となりません。
- (3) 各試験が終了するまでは退室できません。
- (4) 追試験は実施しませんので、天候等により交通機関に影響が予想される場合は早めに移動してください。
また、試験当日の天候状況により、試験室への入室時刻を早める場合があります。
- (5) 試験開始後30分以上遅刻した場合は受験できません。面接は集合時刻に遅れると受験できません。
- (6) 試験当日は、必ず受験票を持参し提示してください。受験票を紛失、又は当日忘れた者は、試験場本部に申し出てください。
- (7) 携帯電話等の音の出る電子機器類は、試験室に入る前に電源を切ってかばん等に入れ、所持しないでください。
- (8) 監督者等の指示に従わないとき、又は不正行為をしたとき、若しくはしようとしたときは、失格とします。不正行為を行った場合は警察に被害届を出す場合があります。
- (9) 机の上に置けるものは、受験票、黒鉛筆(HBに限る。和歌・格言等が印刷されているものは不可。)、シャープペンシル(黒)、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り(電動式・大型のもの・カッターナイフを含むナイフ類は不可。)、時計(辞書、電卓、端末等の機能があるものや、それらの機能の有無が判別しづらいもの・秒針音のするもの・キッチンタイマーや学習タイマー・大型のものは不可。)のみです。その他のものは、指定の場所に置いてください。

8 合格者発表

- (1) 合格者の発表は、**2025年9月4日(木)10時(予定)**に、本学ホームページ内の「受験生サイト」に掲載するとともに、合格者には合格通知書と入学手続関係書類を発表と同時に特定封筒郵便(レターパックライト)で送付します。
- (2) ホームページで合格者発表を行います。情報提供サービスの一環として行うものです。必ず合格通知書をもって確認してください。
高知大学受験生サイト：<https://nyusi.kochi-u.jp/>
- (3) 電話等による問い合わせには一切応じません。

9 入学手続

入学手続は次のとおりですが、詳細については、合格者に別途通知します。

(1) 入学手続期間

2025年9月5日(金)から9月16日(火)17時まで(必着)

※郵送のみ(持参では受け付けません。)

郵送する際に、入学手続期間最終日の17時までに必着することを確認し、「特定記録・速達郵便」で送付してください。(手続期間後に到着した場合は受理できません。)

手続期間内に入学手続を完了しなかった場合は、本学への入学を辞退したものと取り扱います。

(2) 提出書類

本学所定の書類(合格通知書と同時に送付します。)

(3) 入学手続時等に要する経費

入学料 282,000 円

○注意事項

- 1) 入学料は、入学手続時に納入してください。

なお、授業料は、第1学期分は5月中、第2学期分は11月中に本学指定の金融機関からの口座引き落としとなります。(第1学期分 267,900 円(年額 535,800 円))

- 2) 入学料の減免(留学生を除く)又は徴収猶予を希望する場合は、合格者に送付する入学者の手引に従って手続きを行ってください。

授業料についても減免制度及び徴収猶予制度があります。

当該制度の申請者は、本学が指示するまでは入学料・授業料を納入しないでください。

日本学生支援機構給付奨学金に申請予定の者又は採用者で入学料納入後に入学料及び授業料減免の手続きを行う者は、本学が指示する手続期間内に申請を行ってください。

(問い合わせ先 = 高知大学医学部・病院事務部学生課学生支援係 電話 088-880-2268)

- 3) 納入した入学料は、返還しません。ただし、次に該当する場合は当該入学料相当額もしくは免除相当額を返還します。

・入学料を納入した者が、入学手続きを完了しなかった場合

・入学料を納入した者が、納入後申請した減免制度により全額もしくは一部免除となった場合

- 4) 入学料減免及び徴収猶予の申請者が、本学の入学手続を完了した後に入学を辞退する場合は、ただちに入学料を納入しなければなりません。

- 5) 入学料及び授業料について改定が行われた場合には、改定時から新入学料及び新授業料が適用されます。

(4) 入学手続書類の送付先

〒783-8505 なんこくしおこうちょうこはす 南国市岡豊町小蓮
高知大学医学部入試担当

(5) 注意事項

- ① 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合には、本学への入学の意志がなく、入学を辞退したものととして取り扱います。
- ② 入学手続を完了した場合であっても、2026年3月31日(火)までに短期大学等を卒業できなかった者は、この入学手続が無効になります。この場合、既納の入学料は返還しません。
- ③ 出願書類の記載内容に虚偽の記載が判明した場合は、入学許可を取り消すことがあります。また、入学後に判明した場合は、入学を取り消すことがあります。

10 欠員の補充

合格者の入学辞退等により、募集人員に欠員が生じた場合は、追加合格を行うことがあります。

(1) 通知方法

追加合格者には、入学願書に記載の連絡先へ電話により連絡します。

(2) 通知期日

2025年9月17日(水)以降

11 個人情報の取扱い

「個人情報の保護に関する法律」に基づき、本学入学者選抜に用いた個人情報については、入学手続、入学者選抜・修学等に係る調査・研究等及び修学に係る用途にのみ使用し、他の目的に利用、又は提供することはありません。

また、最終合格者に限り、入学後の修学に係る学生サービス及び卒業後のコミュニティ醸成のために、合格者本人の同意を得たうえで、出願時に提供いただいた「住所票」を医学部及び医学部同窓会・後援会に提供することをご了承願います。

12 ホームページアドレス

入試情報等を提供しています。<https://nyusi.kochi-u.jp/>

入学案内

1 編入学実施の目的

近年、少子・超高齢社会、低迷する経済、環境汚染等の激変する社会の中で、人々の健康問題は高度に複雑さを増しつつあります。そのような社会の状況下にあって、ヘルスケアは大きな変革期にあり、看護専門職に対する社会からの期待は日増しに高まっています。

このような状況をふまえ、本学看護学科では、看護の精神・学理・技術に関わる高度な実践・教育・研究のいずれについても、将来、看護専門職として活躍できる資質を具備した優れた人材を育成することを目的として、看護系短期大学卒業者等に対し、編入学を実施いたします。

2 修業年限及び卒業の要件と学位

修業年限は、2 年です。

卒業の要件は、本学部にて 2 年以上在学し、入学時に認定された単位と合わせて看護学科を卒業するために必要な所定の単位(看護学コースは 128 単位以上、公衆衛生看護学コースは 149 単位以上)を修得しなければなりません。卒業が認められると学士(看護学)の学位が授与されます。

3 学科履修規則(カリキュラム)の適用

令和 4(2022)年度以降入学生対象の学科授業科目履修規則(別表 1 教育課程表(看護学コース)及び別表 2 教育課程表(公衆衛生看護学コース)を参照)が適用されます。

4 履修方法及び単位認定

編入学した学生については、4 月に実施されるオリエンテーション時に、出身学校における個々の履修状況に応じて既修得単位の認定を行い、本学科の卒業認定に必要な不足分の単位を、2 年間で修得するように個別の履修計画を作成し、これに従い履修することになります。

この単位の認定は、編入学生から提出された出身学校の卒業・修了時の成績証明書及び出身学校の授業内容を明らかにする書類(シラバス等)を基に行われます。単位認定の詳細については、高知大学医学部・病院事務部学生課教務係(088-880-2261)にお問い合わせください。

なお、認定される単位数が少ない場合は、修業年限の 2 年間で履修できない場合がありますので、入学後の学修に支障を来さないよう短期大学等では、なるべく多くの単位を修得するよう努めてください。

また、保健師国家試験受験資格取得を目指すための「公衆衛生看護学コース」希望者については、入学後(4 月)に改めて選考(※1)を行います。

5 卒業時の資格

上記 2 のとおり卒業が認定されると、学士(看護学)の学位が授与されますが、別途、所定科目の単位修得により保健師国家試験受験資格(※1)、養護教諭一種免許状(※2)の原則いずれか一つを取得することができます。

ただし、養護教諭一種免許状の取得については、本学入学前既修得科目の単位認定(入学年度 4 月実施)の結果によって免許取得に入学後 2 年以上の期間を要する場合があります。

※1 入学直後(4月)に実施の選抜試験に合格した場合のみ、公衆衛生看護学コースの履修学生とすることができます。また、保健師国家試験受験資格取得に必要な各科目の単位を開講学年順に確実に修得する必要があります。修得できない場合は、留年となります。

※2 養護教諭一種免許状取得に必要な各科目の単位修得ができない場合は在学中に免許状を取得できなくなります。

別表1 教育課程表（看護学コース）（第2条，第3条第4項関係）

区分	分野等	授業科目	修得区分	単位数(総時間数)				卒業要件 単位数
				1年	2年	3年	4年	
初年次科目		大学基礎論	必修科目	2(30)				12
		学問基礎論		2(30)				
		課題探求実践セミナー		2(30)				
		大学英語入門		2(60)				
		英会話		2(60)				
		情報処理		2(30)				
教養科目	人文分野	生命倫理学	必	【※1】	1(15)			19
		食生活論	選		1(15)			
		居住環境論	選		1(15)			
	社会分野	コミュニケーション論	必		1(15)			
		家族社会学	必		1(15)			
		社会学	必		1(15)			
	生命・医療分野	環境保健学	必		1(15)			
		スポーツ科学講義	選		2(30)			
		スポーツ科学実技	選		1(30)			
	外国語分野	フランス語	選		1(30)			
		ドイツ語	選		1(30)			
		韓国朝鮮語	選		1(30)			
		中国語	選		1(30)			
	自然分野		選					
	キャリア形成支援分野	教育学・教育課程概論	選		2(30)			
		教育心理学概論	選		2(30)			
専門科目	基礎医学	身体のしくみ	必	【※2】	4(60)			16
		栄養学	必		1(15)			
		生化学	必		1(15)			
		身体の働き	必		2(30)			
		感染と免疫	必			2(30)		
		薬の効用と看護	必			2(30)		
		看護と病態	必			2(30)		
		病態と治療	必				2(30)	
	健康支援	看護情報論[演]	必		1(30)			7
		健康学習援助論	必		1(15)			
		臨床心理学	必			1(15)		
		保健医療福祉行政論	必				2(30)	
		社会保障論	必				2(30)	
		公衆衛生看護学概論	選			2(30)		
		公衆衛生看護技術論Ⅰ	選			2(30)		
	基礎看護学	基礎看護学概論	必		2(30)			14
		生活援助論[演]	必		2(60)			
		看護倫理	必		1(15)			
		看護理論	必		1(15)			
		治療援助論[演]	必		2(60)			
		ヘルスアセスメント[演]	必			1(30)		
		看護過程論	必			2(30)		
		基礎看護学実習Ⅰ	必		1(45)			
		基礎看護学実習Ⅱ	必			2(90)		
	地域・在宅看護学	地域看護学	必		2(30)			9
		在宅看護学概論	必			2(30)		
		在宅看護援助論[演]	必				2(60)	
		コミュニティ共生実習	必		1(45)			
		在宅看護学実習	必				2(90)	

専門科目	成人看護学	成人看護学概論	必			2 (30)			10
		成人看護援助論〔演〕	必			2 (60)			
		がん看護学とターミナルケア	必				2 (30)		
		成人看護学急性期実習	必				2 (90)		
		成人看護学慢性期実習	必				2 (90)		
	高齢者看護学	高齢者看護学概論	必			2 (30)			7
		高齢者看護援助論〔演〕	必			2 (60)			
		高齢者看護学実習Ⅰ	必			1 (45)			
		高齢者看護学実習Ⅱ	必				2 (90)		
	小児看護学	小児看護学概論	必			2 (30)			7
		小児看護援助論〔演〕	必				2 (60)		
		健やか親子実習	必			1 (45)			
		小児看護学実習	必				2 (90)		
	母性看護学	母性看護学概論	必			2 (30)			6
		母性看護援助論〔演〕	必				2 (60)		
		母性看護学実習	必				2 (90)		
	精神看護学	精神看護学概論	必			2 (30)			6
		精神看護援助論〔演〕	必				2 (60)		
		精神看護学実習	必				2 (90)		
	統合と実践	医療安全論	必			1 (15)			7
		災害看護学〔演〕	必					1 (30)	
		看護管理学	必					1 (15)	
		国際看護活動論	必					1 (15)	
		多職種連携・地域生活者支援実習	必					1 (45)	
		統合看護実習	必					2 (90)	
	看護研究	保健統計学	必				2 (30)		5
		看護研究の基礎〔演〕	必				1 (30)		
		卒業研究〔演〕	必					2 (60)	
	看護探求	実践看護英語	選必	【※3】		1 (15)			3
		看護先端技術	選必			1 (15)			
		国際援助と保健資源	選必			1 (15)			
		家族看護学	選必			1 (15)			
		保健医療情報学	選必				2 (30)		
		原著講読	選必					2 (30)	
		看護学特別研究	選必				1 (15)		
	養護教諭 関連科目	食生活論 ※再掲			1 (15)				
		養護概説				2 (30)			
		学校保健論					1 (15)		
		産業保健論						1 (15)	
				卒業要件単位数計				128	

[演]：演習 必：必修科目 選必：選択必修科目 選：選択科目

【※1】 他のキャンパス（朝倉・物部）開講科目を履修して単位を修得した場合についても、選択科目として卒業要件単位とすることができる。

選択科目は外国語分野から1単位を含め14単位以上修得すること。

【※2】 看護学コースの卒業要件単位数には含まれない。

【※3】 選択必修科目より3単位以上修得すること。

別表2 教育課程表（公衆衛生看護学コース）（第2条，第3条第4項関係）

区分	分野等	授業科目	修得区分	単位数(総時間数)				卒業要件 単位数
				1年	2年	3年	4年	
初年次科目		大学基礎論	必修科目	2(30)				12
		学問基礎論		2(30)				
		課題探求実践セミナー		2(30)				
		大学英語入門		2(60)				
		英会話		2(60)				
		情報処理		2(30)				
教養科目	人文分野	生命倫理学	必	【※1】	1(15)			19
		食生活論	選		1(15)			
		居住環境論	選		1(15)			
	社会分野	コミュニケーション論	必		1(15)			
		家族社会学	必		1(15)			
		社会学	必		1(15)			
	生命・医療分野	環境保健学	必		1(15)			
		スポーツ科学講義	選		2(30)			
		スポーツ科学実技	選		1(30)			
	外国語分野	フランス語	選		1(30)			
		ドイツ語	選		1(30)			
		韓国朝鮮語	選		1(30)			
		中国語	選		1(30)			
	自然分野		選					
	キャリア形成支援分野	教育学・教育課程概論	選		2(30)			
		教育心理学概論	選		2(30)			
専門科目	基礎医学	身体のしくみ	必	【※2】	4(60)			16
		栄養学	必		1(15)			
		生化学	必		1(15)			
		身体の働き	必		2(30)			
		感染と免疫	必			2(30)		
		薬の効用と看護	必			2(30)		
		看護と病態	必			2(30)		
		病態と治療	必				2(30)	
	健康支援	看護情報論[演]	必		1(30)			11
		健康学習援助論	必		1(15)			
		臨床心理学	必			1(15)		
		保健医療福祉行政論	必				2(30)	
		社会保障論	必				2(30)	
		公衆衛生看護学概論	必			2(30)		
		公衆衛生看護技術論Ⅰ	必			2(30)		
	基礎看護学	基礎看護学概論	必		2(30)			14
		生活援助論[演]	必		2(60)			
		看護倫理	必		1(15)			
		看護理論	必		1(15)			
		治療援助論[演]	必		2(60)			
		ヘルスアセスメント[演]	必			1(30)		
		看護過程論	必			2(30)		
		基礎看護学実習Ⅰ	必		1(45)			
		基礎看護学実習Ⅱ	必			2(90)		
	地域・在宅看護学	地域看護学	必		2(30)			9
		在宅看護学概論	必			2(30)		
		在宅看護援助論[演]	必				2(60)	
		コミュニティ共生実習	必		1(45)			
		在宅看護学実習	必				2(90)	

専門科目	成人看護学	成人看護学概論	必		2(30)			10
		成人看護援助論[演]	必		2(60)			
		がん看護学とターミナルケア	必			2(30)		
		成人看護学急性期実習	必			2(90)		
		成人看護学慢性期実習	必			2(90)		
	高齢者看護学	高齢者看護学概論	必		2(30)			7
		高齢者看護援助論[演]	必		2(60)			
		高齢者看護学実習Ⅰ	必		1(45)			
		高齢者看護学実習Ⅱ	必			2(90)		
	小児看護学	小児看護学概論	必		2(30)			7
		小児看護援助論[演]	必			2(60)		
		健やか親子実習	必		1(45)			
		小児看護学実習	必			2(90)		
	母性看護学	母性看護学概論	必		2(30)			6
		母性看護援助論[演]	必			2(60)		
		母性看護学実習	必			2(90)		
	精神看護学	精神看護学概論	必		2(30)			6
		精神看護援助論[演]	必			2(60)		
		精神看護学実習	必			2(90)		
	統合と実践	医療安全論	必		1(15)			7
		災害看護学[演]	必				1(30)	
		看護管理学	必				1(15)	
		国際看護活動論	必				1(15)	
		多職種連携・地域生活者支援実習	必				1(45)	
		統合看護実習	必				2(90)	
		看護研究	必				2(30)	
	看護研究	保健統計学	必			2(30)		5
		看護研究の基礎[演]	必			1(30)		
		卒業研究[演]	必				2(60)	
	看護探求	実践看護英語	選必	【※3】	1(15)			3
		看護先端技術	選必		1(15)			
		国際援助と保健資源	選必		1(15)			
		家族看護学	選必		1(15)			
		保健医療情報学	選必			2(30)		
		原著講読	選必				2(30)	
		看護学特別研究	選必			1(15)		
	保健師資格 関連科目	公衆衛生看護技術論Ⅱ	必	【※2】	1(15)			17
		学校保健論	必			1(15)		
		公衆衛生看護活動展開論Ⅰ	必			2(30)		
		公衆衛生看護活動展開論Ⅱ	必			2(30)		
		疫学	必			2(30)		
		公衆衛生看護管理論	必				1(15)	
		健康危機管理論	必				1(15)	
		健康課題政策論	必				1(15)	
		産業保健論	必				1(15)	
		公衆衛生看護学実習(行政)	必				4(180)	
公衆衛生看護学実習(産業・学校)		必				1(45)		
卒業要件単位数計								

[演]：演習 必：必修科目 選必：選択必修科目 選：選択科目

【※1】 他のキャンパス（朝倉・物部）開講科目を履修して単位を修得した場合についても、選択科目として卒業要件単位とすることができる。

選択科目は外国語分野から1単位を含め14単位以上修得すること。

【※2】 修得していることが、公衆衛生看護学コースへ所属する条件の一つとなる。

【※3】 選択必修科目より3単位以上修得すること。

高知大学医学部（岡豊キャンパス）交通案内 なんこくしおこうちょうこはす（南国市岡豊町小蓮）

[交通アクセス]

① JRで来られる方へ

JR 高知駅

とさでん交通バスりょうせき（領石，南国オフィスパーク，医大病院 行きに乗車）

医大病院下車【時間約25分】

タクシー【時間約20分】

JR 後免駅ごめん

タクシー【時間約10分】

高知大学医学部（岡豊キャンパス）

② 高知市内よりバスで来られる方へ

北はりまや橋

とさでん交通バスりょうせき（領石，南国オフィスパーク，医大病院 行きに乗車）

医大病院下車【時間約30分】

タクシー【時間約25分】

③ 航空機で来られる方へ

高知龍馬空港

空港連絡バス【時間約40分】 JR高知駅 （あと①に同じ）

空港連絡バス【時間約35分】 北はりまや橋 （あと②に同じ）

タクシー【時間約30分】

※発着時刻・料金は，時刻表などでご確認ください。

各キャンパス 案内図

